

科目名	観光企業マネジメント論	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			観光学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Tourism Business Management	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年
ふりがな	つかはら ゆうじ	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	塚原 雄二	修得単位	2単位
授業のテーマ	前期に開講の観光経営戦略論の各論として、観光系の会社の人事、財務等経営の個々の機能を学ぶ。		
授業概要	観光系の会社を対象として、人事管理、財務諸表、ホテル・エアラインの業績管理等について学ぶ。		
到達目標	メディア等で報道される観光系の会社の経営戦略や業績動向が理解できる素養を身に付ける。		
授業時間外の学習	(1) 新聞等のメディアを通して観光系の会社に関わる社会や産業の動向を常時、問題意識をもって注目しておくこと。(2) グループワークのための自宅学習		
履修条件	ホテル、エアライン、レストラン、旅行会社等観光系の会社の経営内容に関心のある人 前期の観光経営戦略論を受講していることが非常に望ましい。		
授業計画			
第1回	オリエンテーション。人事管理の基礎知識（採用）		
第2回	人事管理の基礎知識（労働条件）		
第3回	財務諸表の基礎（財務諸表を家計で考える）		
第4回	財務諸表の基礎（会社の財務諸表、会社の上場）		
第5回	観光系各社の財務諸表を見る		
第6回	ホテルの業績指標とその見方		
第7回	ホテルの業績指標の事例		
第8回	エアラインの業績指標とその見方		
第9回	エアラインの業績指標の事例		
第10回	観光系会社のホスピタリティの本質を考える		
第11回	グループワーク（企業研究、観光系会社の事業内容）（グループ分け、テーマの選定）		
第12回	グループワーク（企業研究、観光系会社の事業内容）（調べ学習、教員との討論）		
第13回	グループワーク（企業研究、観光系会社の事業内容）（発表、Q&A、相互評価）		
第14回	グループワーク（企業研究、観光系会社の事業内容）（発表、Q&A、相互評価）		
第15回	グループワーク（企業研究、観光系会社の事業内容）（発表、Q&A、相互評価）		
第16回	定期試験		
テキスト	使用しません。スライドおよびプリント等によって授業を行います。		
参考文献・資料	その都度案内します。		
成績評価の方法	定期試験60%、その他40%（授業参加度、グループワーク等）を基本として総合的に評価します。 出席回数が規定に満たない場合は試験をうけることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。		
成績評価基準	【平成27年度（2015）以前に入学した学生】 優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下） 【平成28年度（2016）以降に入学した学生】 秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）		

	※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。
オフィスアワー	金曜日 10:30-15:30、事前にメールで、または授業の前後にリクエストしてください。
学生への メッセージ	企業経営は論理的でありまた人間の感情の産物でもあり、非常に面白いものです。会社経験のない皆さんにとっては、わかりにくいところもあると思いますが、「大事な知識ほど中身が退屈なもの」ですので、グループワーク等を通してぜひ積極的に授業に参加し、理解を深めてください。